

各種奨学団体奨学生 募集一覧表（大学を經由して申請する奨学金）の詳細

奨学団体名	【1-48】 公益財団法人 檜山奨学財団
学内選考	あり
給付/貸与	給付
支給金額/貸与金額	月額：60,000円
支給期間/貸与期間	大学入学後 連続する4年間
採用人数	20名程度（指定大学40大学より応募された人員より選考）（岡大推薦人数 2名）
対象学生の課程・学年	学部1年生
対象学生等応募資格	<p>応募者は、学業・人物ともに優秀でかつ修学可能な心身を持ち、学資の支援を必要とし、次の全ての条件に該当する者としてします。</p> <p>(1) 各指定大学一年次に在籍する者で、面接を受け推薦された者。 (2) 大学を卒業または退学後、再び大学に入学した者は除く。 (3) 財団の会合に参加し、円滑に交流が可能な者。 (4) 他の育英奨学事業を行う民間財団等の奨学金と併給は不可。</p> <p>・日本学生支援機構について ① 第3区分・第4区分の給付・貸与・授業料減免 →併給可 ② 第1区分・第2区分の給付のみ →併給不可 ・学内奨学金や地方公共団体奨学金は給付・貸与共に併給は可。 (5) 当財団主催の「新入生オリエンテーション」への参加を厳守とします。 (2026年度は9月27日（日）に行います)</p>
奨学生の義務	<p>(1) 給付型奨学金のため返済の義務はありません。 (2) 奨学生は毎年度末に継続審査書類として、学業成績証明書、生活状況報告書および学生生活報告書を理事長宛に提出しなければならない。 (3) 奨学金受領書および近況報告書を財団が指定する用紙に指定した期日までに提出しなければならない。 (4) 学業に励み、健康に注意して奨学生に相応しい態度と行動を取らなければならない。 (5) 当財団の奨学金給付規定その他の規程を守り、当財団及び大学の指示に従い必要な手続きや連絡を怠らない。 (6) 奨学生は当財団が主催する会合には原則出席するものとする。またその際の交通費や会合費は全て財団負担とします。 (7) 新規採用された奨学生は「新入生オリエンテーション」に出席すること。 (日時や方法は別途本人に通知します)</p>
指導教員の推薦書	不要
他奨学団体との重複	不可

<p>申請書類について</p>	<p>※ 1. 2. の両方を揃えて提出してください。</p> <p>1. 奨学財団の申請書類 http://www.kashiyama-sf.com/</p> <p>① 奨学生推薦調書（様式 1） * 大学で作成します。その際、面談させていただきます。</p> <p>② 高校の調査書（原本）</p> <p>③ 奨学生願書・履歴書（様式 2） * 本人名義の口座情報を記入してください（インターネット専業銀行は除く） * 写真は、縦 3.5x 横 4.5 JPEG 700X900 ピクセル以上のデータを貼付けてください</p> <p>④ 身上調書（様式 3） * JASSO を含む他の団体への申込状況を記入してください</p> <p>⑤ 家計維持者および配偶者の「所得証明書」または「住民税課税証明書」 2026 年 6 月 1 日以降に地方自治体発行の 2025 年度（令和 7 年度）分</p> <p>⑥ 住民票（同一世帯全員分）</p> <p>⑦ 作文（様式 4） 財団書式(30 字×20 行)用紙 1000 字から 1200 字程度 テーマ「将来の夢について」 入学学科等の志望理由や動機・入学後何を勉強したいのか 入学後の具体的な将来構想</p> <p>2. 学内選考の申請書類（本学HPから印刷すること）</p> <p>① 選考調書（岡山大学選考用）</p> <p>② 収入に関する証明書（父母がいる場合は父母両方、ひとり親の場合は一人分、 父母がどちらもない場合は父母に代わって生計を支えている方のもの。 ①の裏面を確認。）</p> <p>③ 単身赴任実費計算書（必要に応じて提出）</p> <p>④ 長期療法費計算書（必要に応じて提出）</p>
<p>提出期限</p>	<p>2026年6月29日（月）まで</p>
<p>提出先</p>	<p>岡山大学学務部学生支援課奨学金担当 一般教育棟A棟2階 6B窓口</p>
<p>問い合わせ先</p>	<p>岡山大学学務部学生支援課奨学金担当 shogaku@adm.okayama-u.ac.jp ※ 学生支援課窓口 または 学生番号、氏名を明記の上、mailにて問い合わせしてください。</p>
<p>備考</p>	